

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.130

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	一時預かり事業	担当部署	教育委員会 学校教育課		
総合計画体系				根拠法令 計画など	学校教育法第5条、地方自治法第180条の8、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条1項第7号都市公園における遊具の安全確保に関する指針		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	平成	20 年度
政策(中項目)	3	たくましく生きる力を育むまち なんと				終期	未定
(小項目)		学校教育					
施策	2	幼稚園教育の充実					
基本事業	3	一時預かり事業の推進					
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無							
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求							

◎事業概要(PLAN)

目的	幼稚園教育要領に基づく保育終了後、家庭での保育が困難な園児を対象に幼稚園施設を開放して預かり保育を実施することにより、園児の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援する。		事業内容(R1)	①市内の公立幼稚園11園で預かり保育を実施 ②4園で土曜日の預かり保育を実施				
実施方針	市内の公立幼稚園11園で預かり保育を実施し、うち4園で土曜日の預かり保育を実施する		当初からの変更点					
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	預かり保育実施園	12	11	11	11	11	園
	2	土曜預かり保育実施園	5	5	4	4	4	園
成果指標			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
一時預かり受入率			100	100	100	100	100	%

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	12園で預かり保育を実施し、うち5園で土曜日の預かり保育を実施。希望者が全員利用。	11園で預かり保育を実施し、うち5園で土曜日の預かり保育を実施。希望者が全員利用。	11園で預かり保育を実施し、うち4園で土曜日の預かり保育を実施。希望者が全員利用。	11園で預かり保育を実施し、うち4園で土曜日の預かり保育を実施。希望者が全員利用。	11園で預かり保育を実施し、うち4園で土曜日の預かり保育を実施。希望者が全員利用。
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額	42,565	42,565
		37,818	0	37,818		

事務事業名	一時預かり事業
-------	---------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容 11園で一時預かりを実施するとともに、4園で土曜日の一時預かりを実施した。							
指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	預かり保育実施園	11	11	11	未定	未定	園
	2	土曜預かり保育実施園	5	4	4	未定	未定	園
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	一時預かり受入率		100	100	100	100	100	%
	目標達成率(実績/目標)			100.0				%
事業費推移(円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		30,044,820	0	28,330,144	0	28,330,144	
	財源内訳	国庫支出金	3,935,000	0	3,258,000	0	3,258,000	
		県支出金	3,935,000	0	3,258,000	0	3,258,000	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	18,238,000	0	15,849,300	0	15,849,300	
その他			0	0	0	0		
一般財源		3,936,820	0	5,964,844	0	5,964,844		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	一時預かり受入率		成果指標に対する所見	希望者が全員利用できる体制を維持した。		
	目標	100	%				
	実績	100	%				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	他市町村においても、幼稚園の臨時職員については人員確保に苦慮している状態である。本市においても、定期的に勤務条件の改善を行っているが、預かり保育担当職員を含む幼稚園の臨時職員について、継続的に優秀な人員を確保することが課題となっている。					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3	
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。						
実施内容	令和2年度	引き続き、11園(土曜日は4園)で一時預かりを実施し、希望者全員が利用できる体制を整える。また、一時預かりを円滑に実施するため担当職員の適正な人材確保を目指す。				
	令和3年度	幼稚園の再編に伴う実施園の減少が見込まれるが、引き続き、希望者全員が利用できる体制を維持する。				